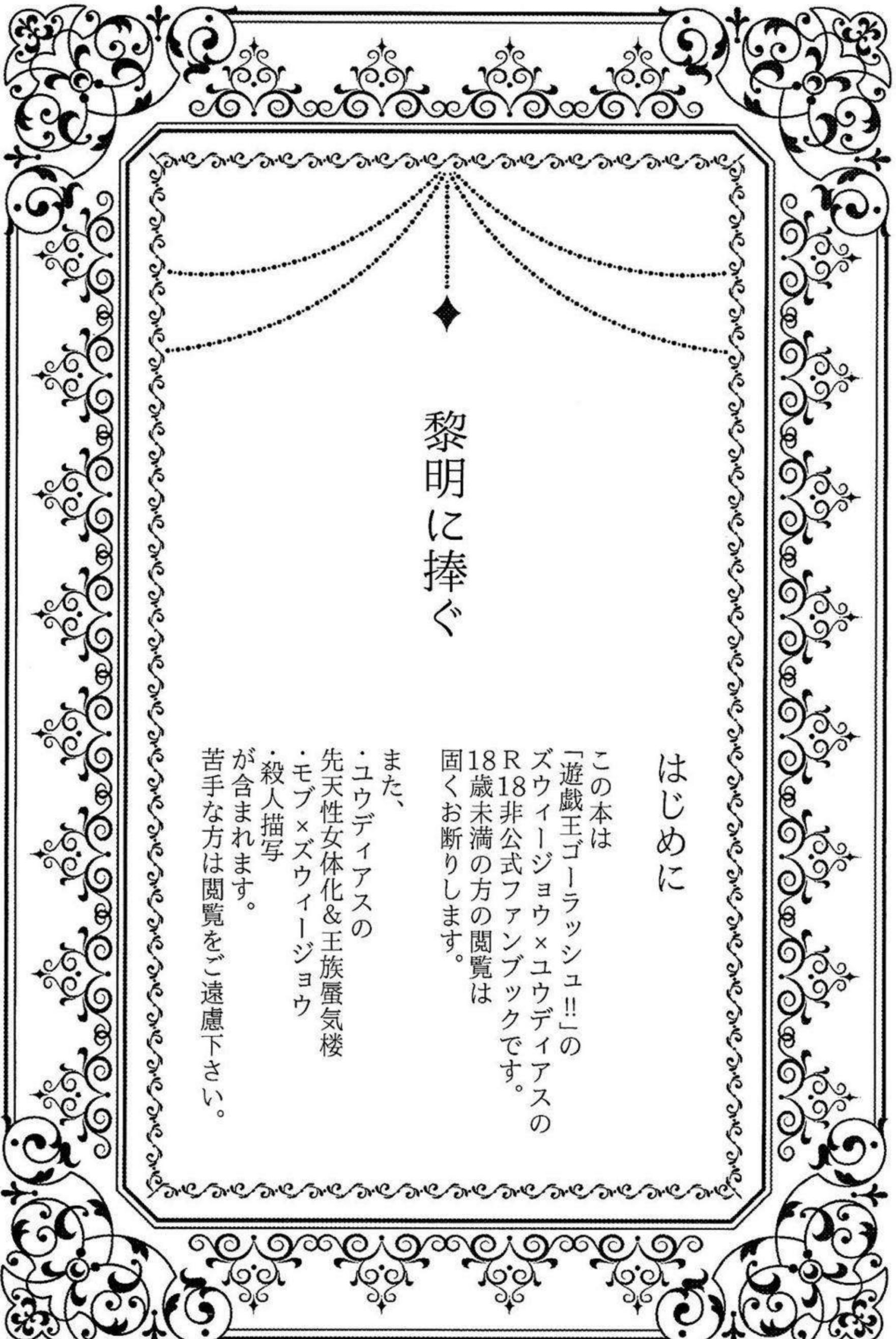




黎明に捧ぐ





黎明に捧ぐ

はじめに

この本は
「遊戯王ゴーラッシュ!!」の
ズウィージョウ×ユウディアスの
R18非公式ファンブックです。
18歳未満の方の閲覧は
固くお断りします。

また、

・ユウディアスの
先天性女体化&王族蜃気楼
・モブ×ズウィージョウ
・殺人描写
が含まれます。
苦手な方は閲覧をご遠慮下さい。

遠い昔
父を殺した



その日は客に
人生初めての
酒を飲まされ

朦朧としたまま
帰路に着く

父がいつものように
寝床に入ってきたところで
意識は途切れた



気が付けば
血の海の中で
眠っていた

不思議と
落ち着いて
いられたのは

こんな日を
待ち望んで
いたからだろうか



もっと早く
こうすれば
よかった…

もうあんな場所に
いる必要ない



好きなように
生きてやる

…昔
母さんが言ってた

この宇宙で
一番強いのは
銀河総司令だって

なら
それになろう



軍に入って
強くなって

一番
敵を殺せる戦士に
なれば



奪われることも

怖いものもなくなる

何にだって
手が届くんだ……!





ズウィージョウ様

ミューダです



入れ

失礼します



本日付けで
我が突撃部隊に配属される
第八王女殿下が
間もなく到着予定です

予定時刻より
80分遅い

…はぐらかされて
…して…
詳しいことはなにも

それにしても陛下は
本気なのでしょうか？
御子を戦争の最前線に
送り出すなんて

さあな

戦争中毒の
老人の頭の中が
我々に理解出来るとも
思えん

異論が？

いえ

ズウィージョウ様の
采配に間違いは
ございません

生まれてこの方
城から出たことも無いとの
噂もあります

戦闘能力以前に
協調性…まともに話せる
人物なのかも疑わしい

しかし
第八王女といえは
母君が
貧民の出自であった故
これまで公の場に出ることを
認められていなかった
というあの……

確かなのは
その哀れな姫君は
棄てられたも同然ということ

ここへ来るからには
王族だろうと
子供だろうと
働いてもらう

というか既に
大遅刻を……



お待たせして
大変申し訳ありません!!



遅くなりました!

本日よりこちらで
お世話になります

ユウディアス・ベルギヤーと
申します!!

声でっか...

もっと
陰鬱な印象を
想像していたけど

あつーもしや
ズウィージョウ様!?

そうだ



ノサア



ご活躍は
よく耳にしていました
数々の武功を打ち立て
史上最年少で
最高司令官の座に就いた
正に生ける伝説だと



ソレガシが
お部屋で育てて
いたものです!

.....
この花は

ソレガシ?



手土産に
花束を贈りたくて
どの花がお好きか
考えていたら
遅刻してしまいました

そんな素晴らしい御仁と
同じ部隊だなんて
光栄です!
早く一人前になって
この国の民に
尽くせるよう
精進致します!

就任早々
子守りを
押し付けるとは

そんなに
貧民の出世が面白くないか
上の年寄り共は.....



エー
ヤ

……
どうでしょうか

……

今の動きで
あっていましたか

……ズウィージョウ様？



……ああ
以前は誰に
師事していた

指導は受けていません
近衛隊の訓練を
覗き見では真似して……
後は体力作りを

ソレガシ
公務もなく
時間はたくさん
ありましたので



明日から
訓練が終わり次第
ここに来い

ワレが
直接指導する

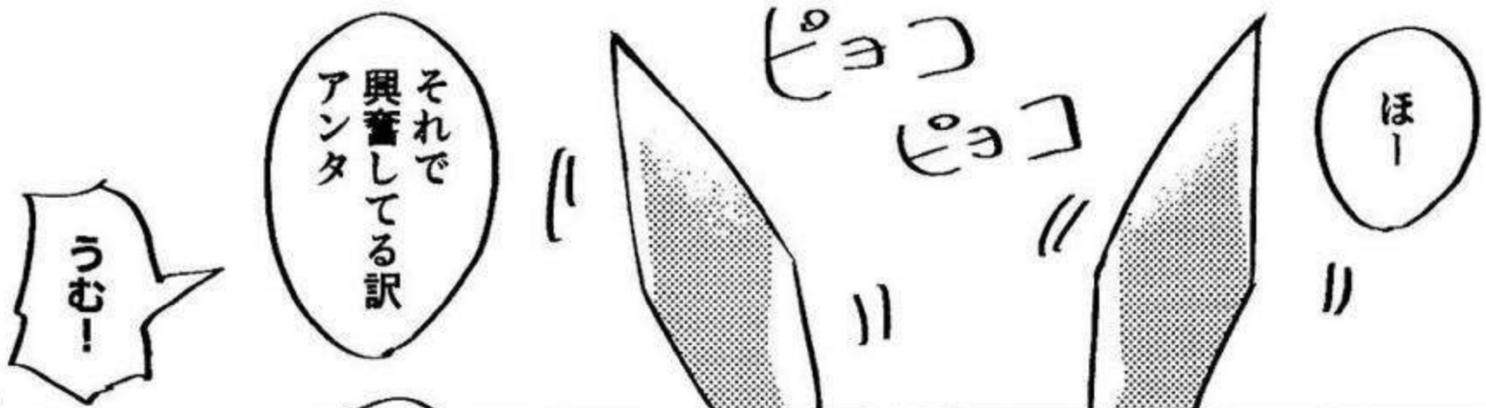
はい！

……ええッ!?
ズウィージョウ様が!?



間違いない
この娘には類い稀な
戦闘の才能がある

上手く育て上げれば
この星の未来を担う戦士に



それで興奮してる訳アタタ

うむ!



おめでとうというか
ご愁傷様というか...



てか何でアタイ?
初対面だかんねウチら

ズウィージョウ様が右腕達に聞いてもらえど



それでアドバース? が欲しいんだっけ
「無理だと思ったらすぐ辞める」
死にたくはないならね

死!?

最高司令官が新入りの教育する事ほとんどないけど
隊長時代のズウィージョウ様



地獄の訓練させるので有名だったかんね



.....
なるほど



いつまでぶら下がっているつもりだ

あと1分以内に脱出せねば起爆装置が作動するぞ

爆!?



まあいい
次だ

ゴホッ

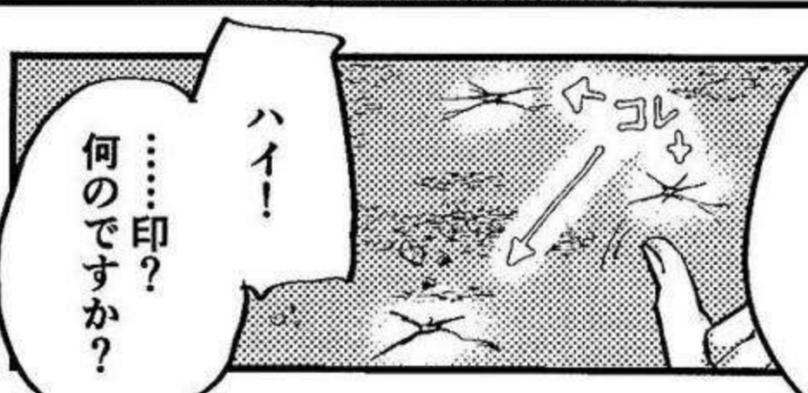
申し訳

も…



残り3秒で
脱出か

もっと早く
抜けられたはずだ



……印?
何のですか?

ハイ!

地面に印を
つけておいた

あれを全て
踏みながら走れ



爆薬に
決まっている

地雷原を走る状況を
想定した訓練だ

また爆発

痛み無くして
成長は無い

嫌なら
帰るか?



久々の
扱き甲斐ある人材で
嬉しいんだろ

俺らにや
あんな無茶ぶりしねーよ

ズウィージョウ様も
忙しいのにすげーな
面倒みいいのか
ストレス溜まっていたのか…

チッ

ヒッ
ヒッ

よく
ついてくよな
お姫様

うおおお

ああああ!!

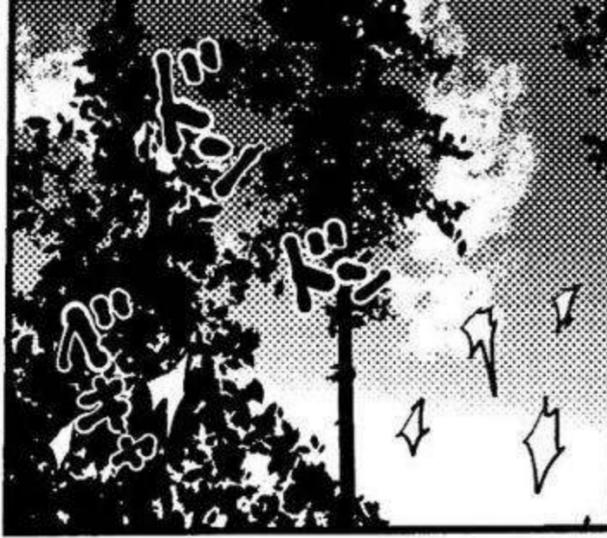
昨日は
岩真っ二つに
しろだっけ?

その前は
壁を走る訓練



……
きっと
ソレガシは
期待されているのだ

ここで逃げる訳には
行かない!





…まずは
無事に戻れ

また稽古を
つけてほしいのなら



誰が父だ

あの
たぬきじじいと
一緒にするな



はい！

よろしい

この任務
命令通り
ユウディアスは
無事帰還する

連れて
行かなければ

いや
この部隊に
配属されなければと
思い始めたのは
そう遠くない未来だった

聞いたか？
第八王女が
精鋭部隊の隊長に
なった話

第八王女って…
初陣で
敵の奇襲部隊を
1人で全滅させた
化け物だろ

白い軍服を
一度も汚したことが
ないんだと

返り血すら浴びずに
帰ってくるから

天の御加護

彼女がいれば
この戦争に勝てる

きっと
神が遣わした
聖女だ

ユウディアス

ユウディアス！





ソレガシは
第一突撃部隊隊長
ユウディアス・ベルギヤー

皆まだ
命はあるか!?

第一...!?

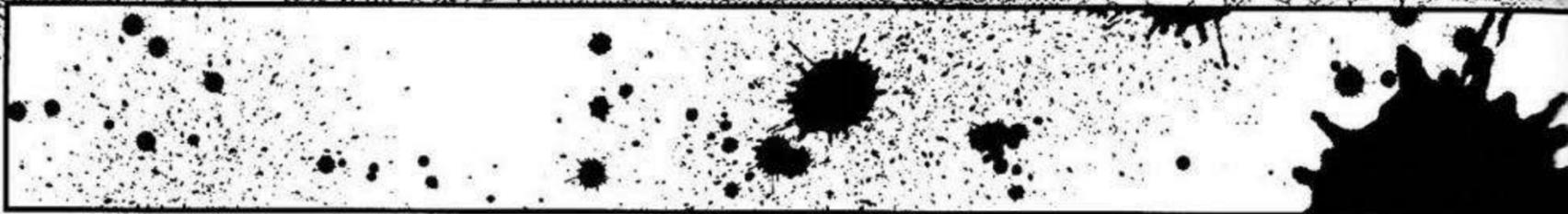
どうして
こんな



援軍の到着まで
持ち堪えるぞ

負傷者は
速やかに退避

戦える者は
ソレガシと共に
剣を取れ!



「よくやった」と
言いつても??

持ち場を離れて
単独で動くとは

分かって
います

ですが
救える可能性がある
命を見捨てるなんて
我慢ならない

イヤ...

今のお前は
世間から忘れられた
王女ではない

この星団の命運を
握るとも言われる
戦士の一人なのだ

「聖女」と
神格化する輩も
出てきている

行動全てが
この星の民に
見られていると思え

望もうと望むまいと
それだけの影響力が
あることを自覚しろ

そんなつもりは…

ソレガシはただ
皆の役に立てるのが

貴方に
褒めてもらえるのが
嬉しくて…

それだけでは
いけませんか

奇襲だ!?



お前達は
残れ

案内しろ
行くぞ!

ハイ!

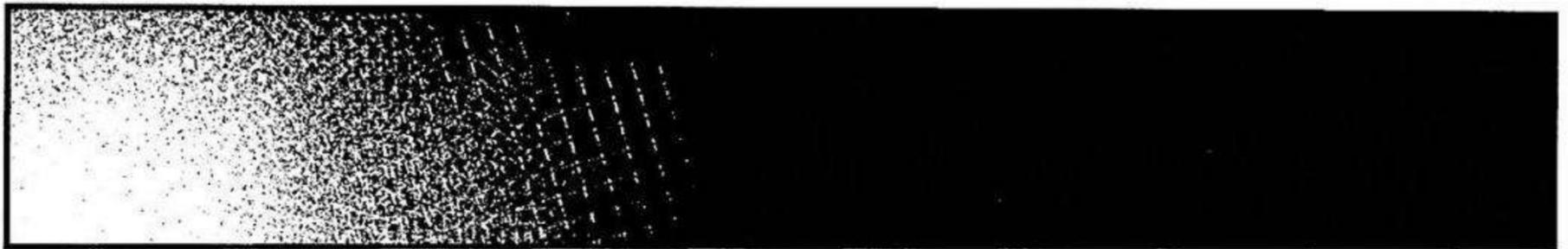


あそこには
ユウディアスも



後方支援の班が
襲われました

班員はほとんど
やられたと連絡が



全部
ソレガシのせいで



守れなくて

殺して

グスッ
グス

全部



...

ごめんなさい...

きここの娘は
奪う度
奪われる度
傷つき続ける

なんて愚かで
美しい生き方

綺麗だと思った



欲しい

それだけを
望むのに

お前は
どれだけ
苦しんできた

今
必要なのは
休息だ

クマが取れていない
顔色も……

……気持ち
嬉しい

それでも
ソレガシの幸せは
皆の笑顔の為
この剣を振るうことだ

……
それと

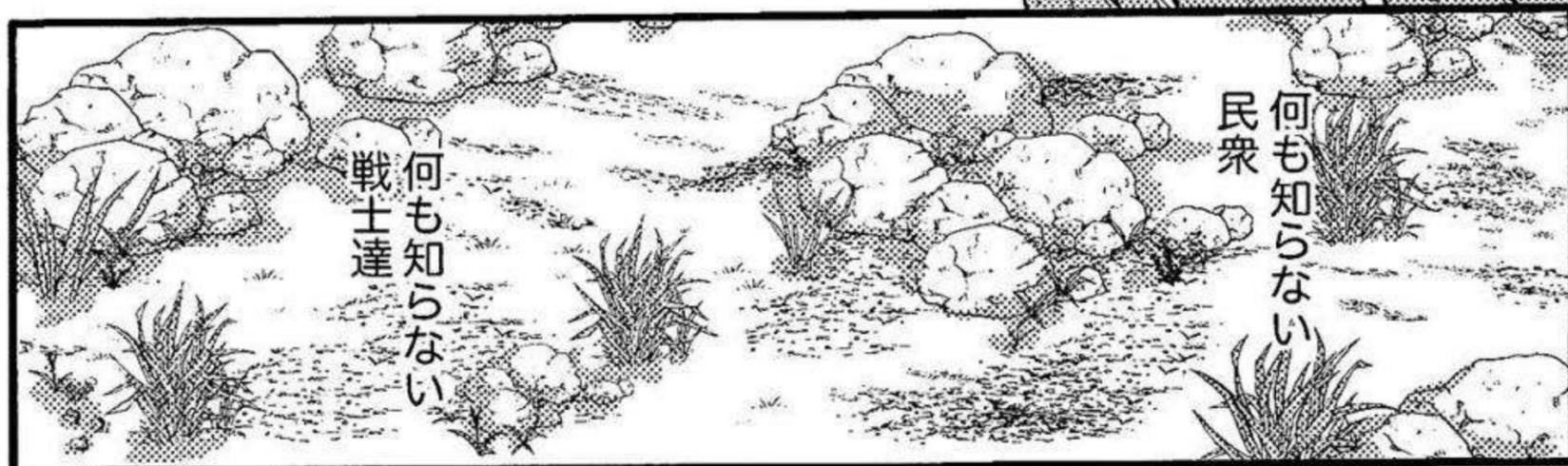
顔色は
生まれつきです





忘れていた渴きを
綺麗な言葉で
誤魔化し続けて

もう何年が
経っただろうか



何も知らない
民衆

何も知らない
戦士達



持たざる者に
その身に余る期待を
背負わされ

消費され
蝕まれていく
あの娘が



もう少しだけでいい

側で
咲かされていられる
ように

ズウィージョウ殿

我が末娘の噂は
この王の耳にも
届いている

少しは
使えるようだ

…王女殿下は今や
なくてはならぬ戦力

戦士も国民も
殿下の存在に
勇気づけられて
いるかと

ああ
白々しい

「王族で
一番若いお前が
最前線で戦うことで
民に希望を与えられる」と

そうして
ソレガシにこの役目を
お与え下さったのです

戦争の本当の姿も
教えぬままに
あの世間知らずを
焚きつけ

体よく
追放しておいて…

……
何とも
好都合だ

それでは
そろそろ
お返し願おう

ユウディアスを
除隊させよ

星団内の結束を高める為
王族同士で
婚姻関係を結ぶことと
相なった

あれなら
名も知られている
さぞ喜ばれるだろう

その後の話は
よく覚えていない

まさか
あんなものにも
使い道が

感じていたのは
かつて幾度となく
味わった寒気



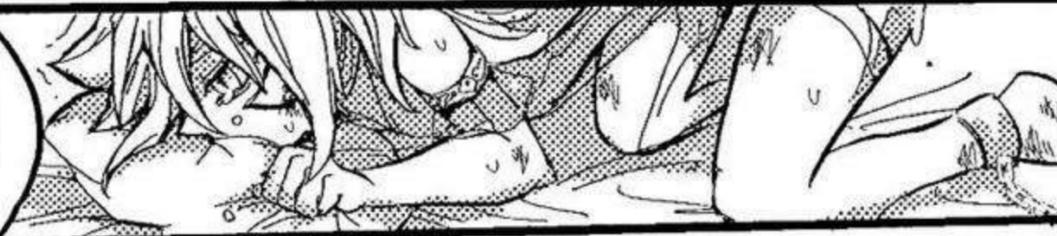
改めて感謝する
ズウィージョウ殿

いい具合だろう
うちの息子!

ここで
雇ってくれ

ありがとうございます
ございます

こんなに
可愛い子なら
すぐ売れっ子に
なりますよ



父の酒代の為に
商品にされた時と同じ

世界に絶望していた
あの頃と同じだ

ズウィージョウ様!
お早いお戻りですね

陛下から
お呼び出しなんて
どんなお話を



ズウィージョウ様?

あの女はどこだ



また

また
奪われる



奴に
話がある



…姉達も
皆嫁いでいったが
この星団の状況は
何も変わっていない

政略結婚で
全ての戦争が
終結するなら
とっくに…!!

王の命令に
逆らうつもりか



いい機会ではないか
あの男に認めて
ほしかったのだろう

…ッ!



…え

お前にとって
悪い知らせでは
ない筈だ

これ以上
手を汚すことなく
平和に貢献できる



だがソレガシはここに来て

家族でなくとも温かい繋がりを
持てるのだと
知りました



陛下は：
お父様は

大切な人には
変わりない



命を奪うのが
戦士なら：
仲間を救えるのも
また戦士だけだ！

ソレガシは
戦士として
生きたい

貴方と共に
この星団を…



守られるべき立場の
お前がこんな場所へ
送られたこと自体…！



……そもそもが
間違いであった

剣を捨て
お前が美しいまま
いられる場所で生きるか

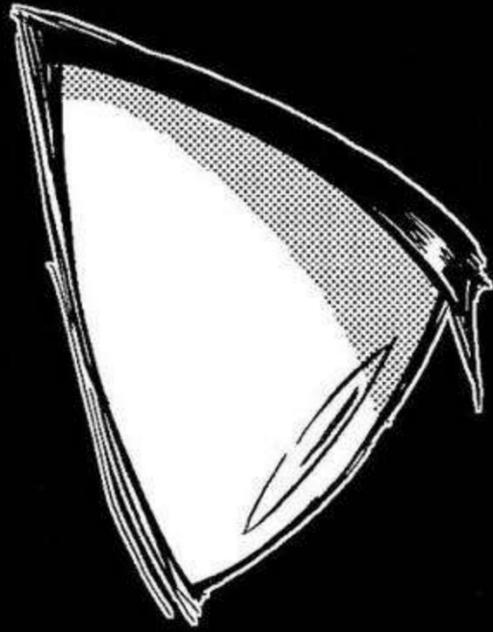


二択だ
姫君

ドッ

あっ

この先何があろうと
裏切らないと誓え



嫌なら
証明してみせろ

お前が
共に在りたいと希う
この男を



いさせて
下さい……!

この先も
ズウィージョウと
一緒にいたい

ぐっ……



……
貴方は……

ソレガシを
ずっと助けてくれた
恩人です

その言葉
忘れるなよ

あの…
ズウィージョウ

これは
何を…

くだらん
事を訊くな

お前の覚悟を問う為に
ワレが自ら責苦を
与えてやっているんだ

黙って受け入れろ

はっ…
はい…

申し訳
ありません…

「ありがとうございます」
「いただきます」だ

ちゃんと
言え

あ…
ありがとうございます

ありがとうございます…

ひッ!

?

?



それから...



そうさ
あの後
「服を脱げ」と
言われて



キラキラ
キラキラ
キラキラ

キラ
キラ



ズウィージョウ

今の...



あんな
昏い目をした
彼は知らない



窮屈そうだな

外して
やろう

グイッ

……ッ！

ほ。



だ…
駄目です
取らないで！

フキッ

ズウィージョウ…ッ

よん

グキッ

いや…
見ないで！

見ないで下さい！

逃げるな

お前の覚悟は
その程度か

失望させるな
…ワレの気が済むまで
耐えろ

…

ぐいっ

ぐわん

ぐわん！！



戦士の身で
堪え性が
無さすぎるぞ

上官の前で
恥ずかしくないのか？



ハアッ...



...中が
疼いて
苦しい



ズウィージョウに
触られていると
変な声が出てしまう



ヒッ!!

横になれ

よく見えるよう
仰向けでだ



ソレガシの体は
どうして
しまったのだ

そう
物欲しそうな
顔をするな

これ！
ズウィージョウの

なんて
大きさ

どうして今
そんなものを…!!

そうだ
お前の婚約相手
評判は芳しく
ないようだぞ

過去嫁いだ娘は
皆一年と持たず
自害したそうだが…

…いい子だ

…

…ズウィージョウの
考えている事が
分からない

それでも
言う通りに
しなければ

ここから
追い出されてしま…!!

中も解れている
…少し痛むぞ

!?

ま…まさか
ズウィージョウ

ズグッ

ちょっと
待っ…!!



…ハッ

狭いな…!

…何だ?

裂けているのに
感じるのか?
王女様

手酷く
扱われるのが
お好みとは
とんだ変態だな

「おはっ」

「ビク」

「ビク」

「アッ」

「アッ」

「ッ」

「!!」



…う

あア…ッ!
はいつて…ッ

この程度で
意識を飛ばすな

部下を
率いる者としての
自覚が足りん

ギョーン

ギョーン

ひッ
ごめんなき…ッ



ビクッ

あアッ!

おにっ

おに

ここが
いいのか

分かりやすい
女だ

成長期に
こんなものを
押さえつけては
体に悪い

明日から
外してこい

スト…

他の男に
触らせては
いないだろうな?

お前はすぐ
騙されるからな

やッ

やめッ…!





黙れ!

ソレガシ
まだ…ッ

まって

キッ
キッ

お前の部下達にも
抱かせてやったら
どうだ

狙っていた女の貞操が
奪われた後と知ったら
さぞ悔しがるだろうがな…



おめでたい
思考回路だ

剣の腕が立とうと
小娘に命を預けよう
など思うものか

あアッ!

今日まで
手を出されなかったのは
仮にもお前が王族だからだ…!



!?

何を言って…ッ

彼等はッ
ソレガシの…努力を
認めて慕ってくれて…ッ



や

ウソだ…!

あッ

あ



…どうだ
ユウディアス

信頼していた上官に
犯された気分は

見た？あの身体
まだ子供の癖に

卑しさは
死んだ
母親譲りね

あんなのと
血が繋がっている
だなんて

お父様にも
困ったものだわ

うえーん…

…これは
すごく強いと
いう意味か

それなら
この文章は…

「××星団との争いに
終止符」

「単身で敵本陣へ潜入
見事將軍を討ち取った
勇気ある若き戦士」

「夜と朝が
混ざったような
髪のこと…」

やっぱり
そうだ

また
ズウィージョウ様の
ご活躍の記事！

自らの剣で
道を切り開く…
何と美しい生き様か

わた…
ソレガシも絶対に
入隊するぞ！

そうすれば
きっと…

いつか
誰かが

抱きしめて
くれるかも
しれないから

もう
いやだ…
だれか

お父様…

お母様…

…たすけて…

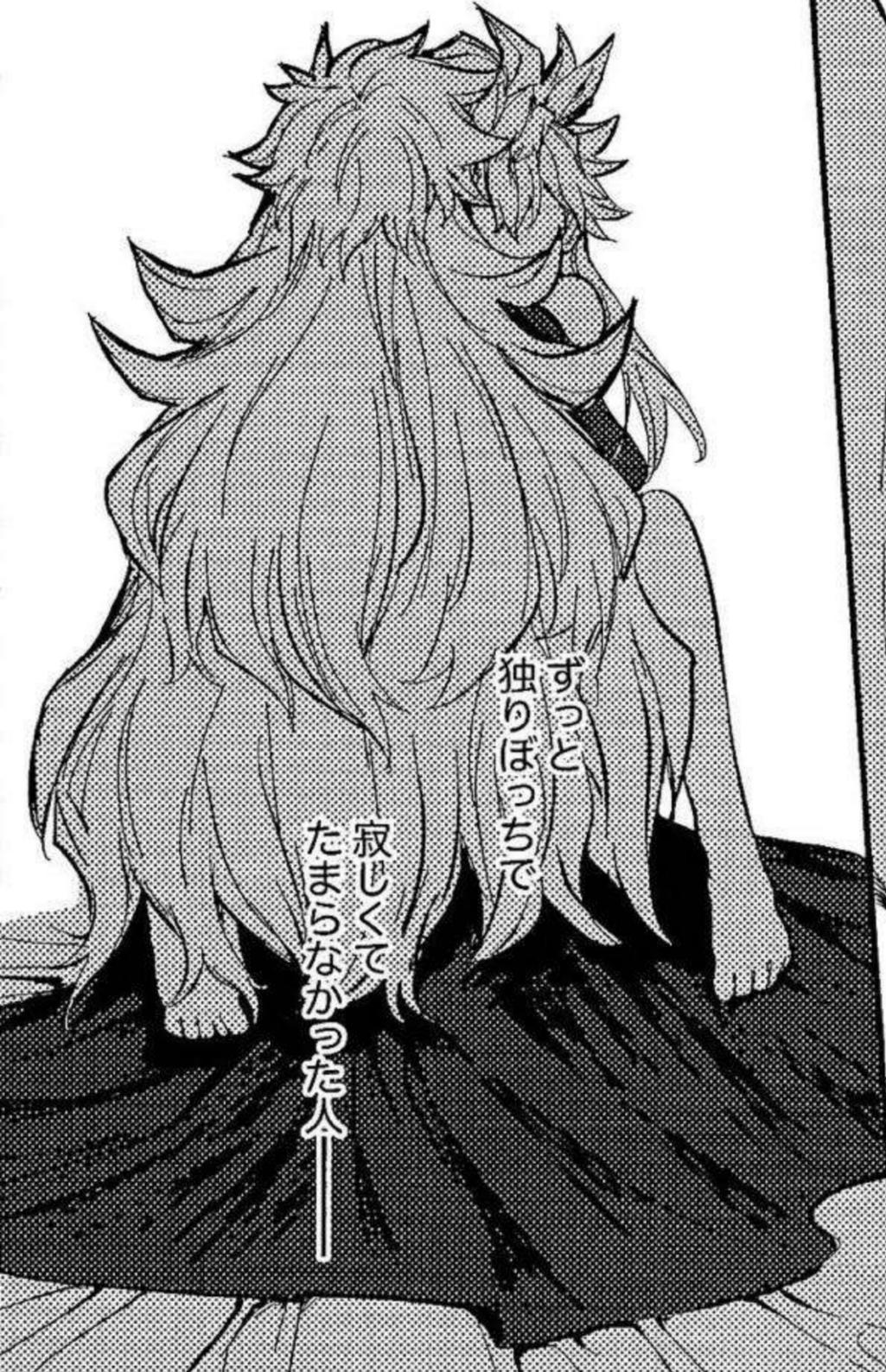


…ワレだけ
見ている

…ッ

~~~~~  
♡♡♡

貴方も  
ソレガシと同じ



ずっと  
独りぼっちで

寂しくて  
たまらなかつた



ユウディアス  
決して  
離すものか…!

—— やっと  
分かった気がする



ズウイ…ジヨウ

見捨てないで…



あつ

ずっと  
ずっと  
ずっと…

……



あつ……



...ズウイ  
...ジョウウ...

だいですき...

!!  
!!

やあやあ

たっ...  
たっ...



ゴッホッ  
ブルブル



うッ...

ブル...



強くなれば  
その分手柄を挙げて  
出世できる

休息も必要って  
隊長言ってる  
ホラ遊ぶぞ!

自主練とか  
真面目過ぎ  
お前



ズウィーシヨウ

あつちに川  
あつたぞ  
魚探そうぜ!

興味ない



外の世界は  
そういう仕組みなのか

10分なら  
付き合ってる

よっしゃ! x2

...あの頃の客は  
体さえあれば  
よくて

対話が必要  
なかったが



あー...っと  
強いだけじゃ  
駄目なんだよ

そうそう  
他人との交流も  
大事にしねえと  
人脈作りって  
やつ

ガッ



そうして  
普通の人間らしく  
あろうと努め

遂に  
最高司令官の地位まで  
上り詰めた時

周囲には  
心から仲間と呼べる  
存在が出来ていて

あの頃抱いた  
惨めさなど  
すっかり忘れていた



お前に出会う迄は



恐れていた

ユウディアスを喪うこと  
以上に

ユウディアスが  
ワレを視ていることが

すい…

どんなに努力しようと  
本質は卑しいヨミのままだと

罪深い貧民如きに  
何も変えられないのだと  
あの純粹な瞳に  
責められている気がした

何が聖女

人を誑かす  
悪魔め



大嫌いだ  
ユウディアス

この世界の  
誰よりも



だから

お前の全てを  
奪わせろ



——この  
悪趣味な内装

国民から  
搾り取った税で  
設えたものか？



：しまった  
首を刎ねては  
話せないか

まあ  
貴様の声など  
二度と聞きたく  
ないが



ズウィージョウ！



この方法しか  
なかったのですか

本当に……!

昨夜

全て  
片付いてから  
連絡すると  
言った筈だ

汚れるぞ



……今更だろう

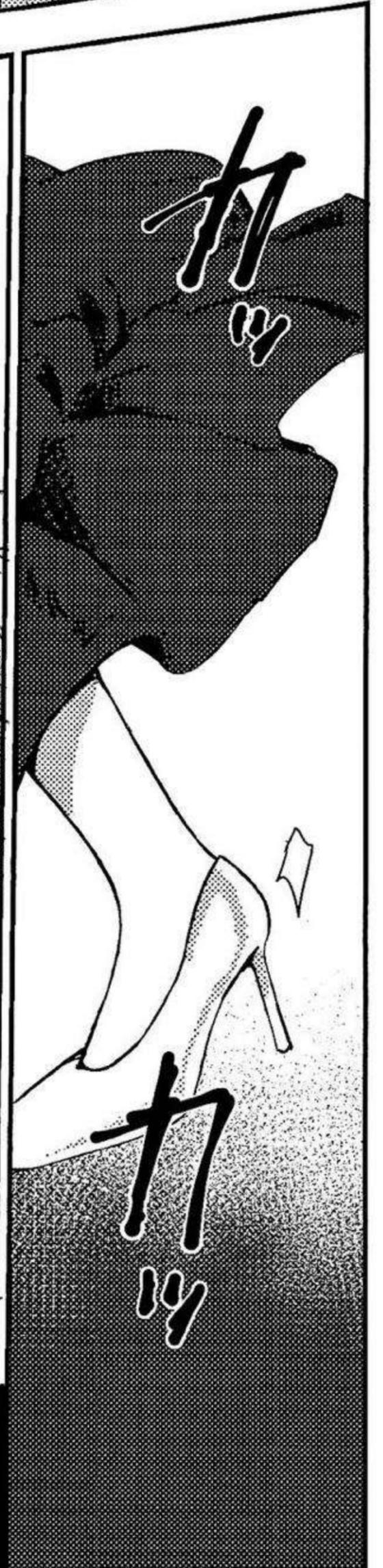
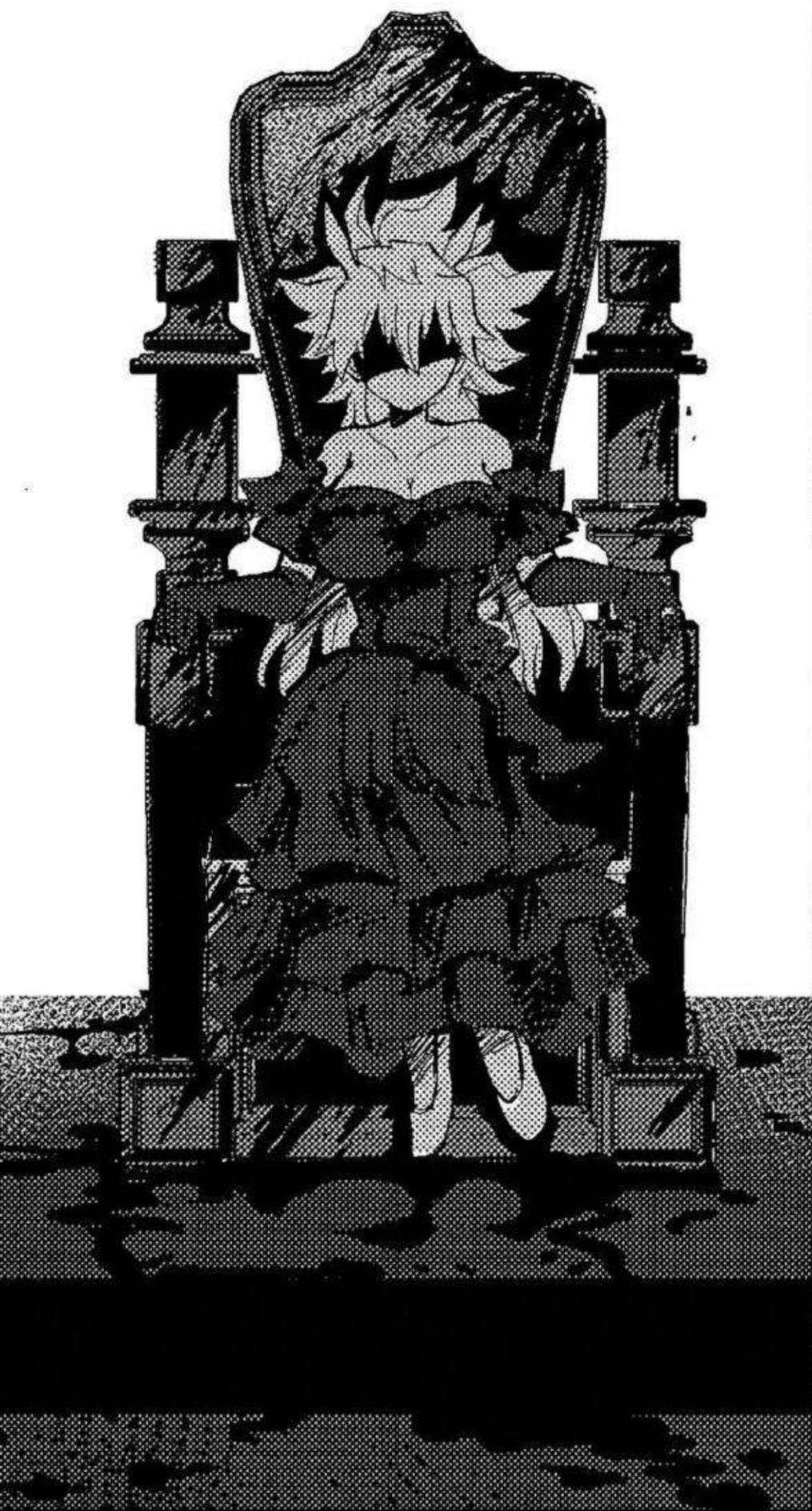
貴方と  
同じ道を行くと  
決めた時から  
覚悟は出来ている



殊勝なことだ

丁度  
玉座が空いた  
……汚い血で  
濡れているが

座るといい



どうも  
届いた

御即位  
おめでとどうございます

女王陛下



## あとがき

R18本は初めてで、めちゃくちゃ手探りでネームを切りましたが、  
思いの外作画は楽しくできました。  
話のぐちゃぐちゃどろどろ具合に関して  
もっと攻めてもよかったのでは？という後悔もあるので  
今度は救いの無いすけべ9割煩惱丸出し本も出したいです。

ここまでお読み頂きありがとうございました。

## 以下補足、各キャラ解説

### ・ミューダ/ディノロ

司令官が忙しい時お姫様の世話を任されてる。  
ミュは異性なのもあり振り回され気味、  
ディは操縦のコツを掴んでいる。(制御はしきれていない)

### ・ユウディアス♀

体型に強いコンプレックスがある。  
他者に評価される事でしか自分に価値を見出せない。  
心身共に彼無しでは生きられなくされてしまった為  
薄々理解していながらも傀儡となる道を選んだ。

### ・ズウィーゾウ

幼少期の経験から愛というものが理解出来ない。  
ある時からお姫様に恋心を抱くもその正体が分からず、醜い悪感情と誤認。  
徹底的に支配し傷つける行為こそ気持ち満たされる方法と思い込み  
女王に仕立て上げた彼女と結婚、逃げ場を奪っていく。  
お姫様以上に相手への強い依存、執着がある。

この本は個人による  
非公式ファンブックです。

無断転載、複製、WEB上へのアップデート、  
オークション、フリマアプリでの転売を禁止します。  
また、絶対に18歳未満の方の目に入らないように  
管理をお願い致します。

黎明に捧ぐ

発行者 …カルボボナーラ  
連絡先 …karubobobo56@gmail.com  
発行日 …2023/11/23  
印刷会社 …オレンジ工房.com



感想はこちらの  
QRコードからweveboxに  
いただけると嬉しいです。



**Zwijo × Yudias ♀ R18**  
**Yu-Gi-Oh! GO RUSH!! unofficial fanbook**